

# 事業者向け 児童発達支援自己評価(公表)

公表日2022年3月31日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	8			長期休みは放デイの子と一緒に過ごすのでスペースがもう少しあったらと思います。
	2	職員の配置数は適切であるか	8			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8			高齢者の方と同じ空間で過ごしているので、工夫して対応するようにしています。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8			毎日の清掃、消毒を行い清潔な環境に気をつけています。冬場は加湿器を使用しております。課題ごとに設定を変えられるようにしています。感染予防のため、次亜塩素酸水での除菌清掃にも取り組んでおります。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	8			スタッフミーティングにて課題を共有し、改善策等を検討しています。
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8			利用者の保護者向け評価表による評価と公表を実施、意向を把握、改善に努めていきます。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	8			ホームページにて公表しております。評価結果につきましてスタッフ会議を行い、業務改善につなげていきます。
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		1	7	現在は利用者と社内でのみの評価となっております。今後の検討してまいります。
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			内部研修を行い、支援の質を高めるよう努めてまいります。また、外部研修にも積極的に参加しています。
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	7			
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3	1	重症児が多く、適応行動に対し標準化されたアセスメントツールを使用するのは難しいが現状です。
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	8			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8			個別支援計画に沿った支援を心がけています。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			異なる職種のスタッフの意見を取り合わせプログラムを立案しています。プログラムの目的や子どもの様子に合わせて職員の役割やサポートの仕方を話し合えるように努めています。
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			活動の組み合わせを考え、活動にメリハリつけるようにしています。また、内容は発達に応じて変化させています。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	8			発達に応じ、個別の課題、集団の課題と子どもの状況や保護者の意向も踏まえて計画を立てています。
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	8			毎朝のミーティングは必ず行い、情報共有しています。活動前にも利用者の様子、流れ、役割分担等を確認しています。利用者の様子や支援の振り返りを行っています。客観的な視点から子どもの様子を捉え、記録に残すようにしています。それらを次のステップアップや改善につなげていきます。
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8			
20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	8			日々の記録をもとに計画の見直しを適宜行っています。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	8			会議等には、児童発達支援管理責任者や管理者、担当者など適任者を選んで出席しています。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	7	1		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	8			療育センター、相談支援事業所と情報共有しております。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8			主治医とのやり取りは保護者の方を介して行っております。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	2	2	直接のやり取りは少ないですが、保護者を介して情報提供をすることはしています。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	7	1		今年度は対象児がいませんでしたが、子どもの様子当聞き取りを行い、必要時情報共有しています。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	8			今年度はコロナで難しいところがありましたが、専門機関との連携を保てるよう努め、必要に応じた研修に参加していきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			8	コロナ禍のため、今年度はできませんでしたが、今後は交流の機会を作りたいと思います。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		6	2	自立支援協議会が今年度は休止でしたが、FAXでのやり取りは行いました。再開の連絡がきましたら参加していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			送迎時に子どもの様子等話をする機会を設けたり、必要に応じて個別に相談する時間を設けています。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		6	2	ペアレント・トレーニングは実施しておりません。
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			契約時に説明させていただいております。また、不明点等は随時説明するようにしております。今後も丁寧な説明を心がけていきます。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	8			定期的にモニタリングを行い、支援内容を説明し同意を得ています。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			保護者からの相談があった場合だけでなく、やり取りの中でスタッフが気付いた保護者の変化などにも気を配っています。モニタリング実施時に相談の時間を設けています。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1		7	コロナ禍のため実施していません。今後コロナの状況に応じ、保護者から要望等あれば対応していきたいと思っています。
	36	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1		保護者が相談しやすい雰囲気をつくり、相談や申し入れがあった場合、電話や面談等で適切に対応するよう努めていきます。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1		会報は不定期に発行しているので、定期的に発行できるよう努めていきます。
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	8			個人情報には今後も十分注意していきます。
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			その日の活動内容をホワイトボードに記入し、言葉と共にサインを使用したり伝える方法を子ども達に合わせて工夫しています。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	4	2	2	今年度はコロナの為実施することができませんでした。状況をみながら今後検討していきます。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8			マニュアルについてはスタッフ会議等に対応方法等の確認を行い周知していきます。必要に応じて見直しを行っていきます。保護者の方にも周知してもらえようとしています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			年2回避難訓練をおこなっています。今後も継続しておこなっていきます。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	8			保護者記入のフェイスシートにより把握しています。また、必要に応じて聞き取りを行っています。定期的な確認をおこなっていきます。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		アレルギーがあれば活動には取り入れないようにしています。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			事例があった場合は、報告書に記載し、ミーティング等を通して職員で共有していきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8			外部の研修に職員が参加したり、社内研修をおこなっています。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	7	1		対象児童がいる場合は、個別支援計画に記載していきます。